

ストライキ通信 第6号

スト中のトヨタの労働者たちから皆さんへ！

2009年4月14日 19時発

火曜日の1日

月曜日の晩、われわれは23時30分まで緑色組の職場でストライキ参加者への遊説を行いました。今日火曜日ストライキ参加者は再び大いに音を発し、250人以上もが職場に入りました。まだストライキに参加していなかった一定の人数の労働者がわれわれのもとに加わりました。

自動車を失うことの方を選ぶ経営陣の頑迷さを前にして、ストライキ参加者たちは、多数決で、一部操業停止手当の100%獲得とストライキ日の給料支給獲得までストライキを更新することを票決しました。

ストライキの圧力の下で、経営陣は、あらためてストライキ委員会を受け入れました。この会合の間、TMMFの副社長野中氏は、発言をするとともに、皆さん全員が既に持っているかあるいはこれから手に入れることになるオシャベリを読み上げました。

このオシャベリが終わったところで、ストライキ委員会は、労働者に対する面と向かっての侮辱を受けたことへの不快感を表明して会合室を後にしました。

その結果として、委員会は、ストライキ参加者の集会で録音の再生を行いました。ストライキ参加者たちは誰もが憤激と恥辱を感じました。ストライキ参加者は以下の明確なメッセージを経営陣に送ります。

「これはストライキを終結させられる時期を決定しようとする経営陣のやることではない！」

ストライキ参加者は、明日に向かってストライキを続行することを票決しました。

議論の中で経営陣は、「まだストに入っていない者たちを買えるものなら買ってみろ」という脅しと試しを行っています。

野中氏は、10%スト参加者の1割にも屈しないであろうとわれわれに言っています。・・・これは、おそらく、参加者がもっと多くなれば、彼は譲歩せざるを得なくなるであろうと言えるでしょう！

というわけで、

連帯してはいるがまだストライキに入ることを示していない皆さん、

われわれは、皆さんに 4 月 15 日水曜日にわれわれのもとに再結集することを訴えます。

11 時 45 分から 13 時 15 分まで（黄色組） ショップ事務所の下で

14 時 15 分から 16 時 15 分まで（青色組） 工場前、警備員詰所のところで

そして、水曜日から木曜日にかけての深夜最初の 15 分（緑色組） 工場前、警備員詰所のところからです。

ストライキ通信第 7 号

スト中のトヨタの労働者たちから皆さんに！

2009 年 4 月 15 日 16 時発

水曜日の 1 日

経営陣はストライキ参加者に工場への立ち入り禁止し、門には鎖がかけられた。これは、皆さんがわれわれのもとに再結集して数が増えるのを経営陣が怖れているためです。しかしながら、こんなことをしても、食事休憩時に労働者がわれわれのところに再結集してくることは妨げることが出来ない。

ストライキのおかげで、皆さんは休憩が増え、残業はなくなり、コーヒブレイクが出来、ボスによる配慮が少しばかり増えたでしょう……
常時こうならなくてはいいでしょう。

そしてまた、ボスがストライキ参加者を侮辱し経営陣のあらゆる嘘を語って聞かせるためのコミュニケーションの時間も出来ました。そしてこの嘘話の中には、ストライキ参加者の人数についての嘘もあります！昨日、われわれはストライキ参加者が 400 人になりました！……そしてこれは経営陣の内部数字なのです！われわれだって情報の探し方ぐらい心得ていますからね……。

そして、生産が著しく混乱しているのは、われわれのストライキ参加者が少なくとも 400 人に達したからなのです。

自動車を失うことの方を選ぶ経営陣の頑迷さを前にして、ストライキ参加者たちは、多数をもって、一部休業手当の 100%獲得とストライキ日の給料支給獲得までストライキを更新することを票決しました。

水曜日、われわれは工場内ではなばなしい活動を展開出来なかったので、パレットとタイヤに大きな火を点けた。それでジャーナリストたちがわれわれとの面識を得るためにやって来ました。

ルノー・ドゥーエの労働者たちが彼らの支持を引っさげてやって来て、ストライキ参加者に 100 ユーロのカンパを差し出した。

欧州の代表 1 名がやって来て、ストライキ参加者とわれわれの要求に対する支持をもたらした。

木曜日について

ストライキへのアピールは既に多くの自動車工場に放たれていて、検討されてきた……。トヨタは今や、空っぽの椀について説明したがつている、そしてまた危機の支払を臨んでいないすべての労働者の結集地点になろうとしている。他工場の数百人の労働者が待ってきた。

集合は木曜日の 13 時と予告されており、ミーティング、スピーチ、そして大バーベキューが行われる。

というわけで、連帯者の皆さん、われわれは、皆さんに、4 月 16 日木曜日、われわれのところに再結集するよう呼びかけます。

13 時から、来訪者用駐車場においてです。